

学校評価のねらい

- ① 学校教育活動の実現に向けた教育活動を計画的に振返り，改善・充実を図る。
- ② 教職員一人一人が嵐山小学校教育目標の当事者としての自覚を高めると共に，組織力を高める。
- ③ 保護者と地域と「目指す子ども像」を共有し，課題解決へ向けての共同意識を高める。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4	教育指導計画書の作成 学校評価に向けた企画	
	5	評価項目の検討	
	6	第1回開催 教育方針，経営方針など取組の 説明	
	7	学校評価 保護者アンケートの実施 児童アンケートの実施 教職員アンケートの実施 保護者・児童・教職員アンケート集計・分析	
	8	↓ 今後の方針の検討	
	9		
	10	学校評価をもとにした改善案の実施 ← 第2回開催 学校評価の分析結果の説明 今後の方針について諮問する	学校だより，HP で結果・改善 点を公表 ↑
	11		
	12	学校評価 保護者アンケートの実施 児童アンケートの実施 教職員アンケートの実施 (京都嵯峨学園に関するアンケートも含めて実施)	
	1	保護者・児童・教職員アンケート集計・分析 ↓ 今後の方針の検討 改善策の検討	
年間評価	2	次年度の方針の検討 ← 第3回開催 学校評価の分析結果の説明 次年度の方針説明	学校だより，HP で結果・改善 策を公表 ↑
	3		